

あなたたちを友と呼ぶ

君たちと一緒に居るのは楽しい。君たちともにいること、これが私の人生だ。
[サレジアン・シスターズ創立者 聖ヨハネ・ボスコのこぼれ]

●目黒星美学園、古屋路子校長先生から 小学生女子の皆さんへメッセージを贈ります。

毎春、街を桜色が覆うころ、目黒星美の学舎で新しい宝と出会います。中学1年生の生徒たちです。目黒星美の家族として寄り添い、6年間を歩みはじめました。私たちは、貴い宝を託されています。校長としてひとり一人を迎えこぼれを交わします。個々に授けられた賜を、しっかりと手に取り確かめたいからです。

その後、少しずつ、心を開き分かち合ってくれます。「耳もとでささやく」小さな勧めも心に留め、大切にしてくれます。

目黒星美は家族的精神に満ちあふれ、生徒たちは6年間の出会いを通して、兄弟のように関わりを深め、一生涯の友となっていくます。学業に優れた生徒が、難問に悩む仲間と並び同じテキストに向かっていきます。なぜでしょうか？ お互いに支え合い、励まし合うことや、違いこそが本当の豊かさであることを学び、成長していくからです。慈しむ心が信頼を紡ぎます。

今、小学生の皆さんは何を想っていますか。今日が健やかであればうれしく思います。皆さんは神様から祝福されたかけがえのない「いのち」を輝かせてください。

目黒星美の生活では、いつきの成績や家庭環境で分け隔てる場面を排します。皆が1時間で片付ける務めに遅れる生徒であっても、1日かければもっと素晴らしく成し遂げるかもしれません。私たちは、その一人ひとりの歩みを称えたいのです。

学校には、たくさん「いのち」が集まっています。特質も境遇も十人十色。すべてが目黒星美の宝です。私たちは、皆さんのこぼれに耳を澄まします。皆さんは自分をありのまま受容しましょう。自身を控えず、あたりに臆せず語ってください。もし自分の賜に気づいていなくても、きっと、賜の芽がみつかります。ともに、その芽を陽に向かって伸ばしましょう。

今、教科テストで測る学力だけが、成長の物差しのように定められています。それは誤りです。皆さんの心の内にあるすべてを伸ばしたい。優れた人格を形成していくことこそ成長だからです。目黒星美の生徒たちは、他者を思いやる優しさや奉仕の心を育てています。グローバルな視野で世界を見渡しています。ボランティア活動にも、クラブにも力を注いでいます。特別な教育プログラムを整えなくとも、目黒星美の大気に包まれ、自ずと女性として、人として、豊かな心が育つはずで

女性は生命を創造します。平和を愛します。真に聡明な女性が世界の諸問題を解決してくれると信じています。世界の人々によろこびも悲しみも分かち合う女性。問題意識と協働の精神をもって意見を述べ、進んで社会に貢献する女性。目黒星美から真に聡明な女性が巣立ちますよう祈り、私たちも懸命に努めます。

卒業生たちが、学園を訪ねてくれます。社会の最先端で輝く女性をまぶしく見つめています。真摯に研究に励む女性に力を与えられます。決して、華やかなステージに立っていなくとも、周りの人々に平和を恵む女性もたくさん。私はこう生きる。私はこうして社会に尽くす。彼女たちは自分の生き方を信じています。彼女たちは今も目黒星美の宝です。

小学生の皆さんの課題は、自分の「いのち」を輝かせること。ゆったりと時間をかけて、丁寧に磨きましょう。そして、自信と誇りを源に輝きを増しましょう。仲間、先生、家族と心を紡ぎ、小さな出来事によるこぼれを見だし、6年間で自分の生き方を探求してください。

将来、晴れの日も嵐の日も待っています。振り子のように大きく揺さぶられる場面にも苛まれます。でも、軸がしっかりと定まっていれば壊れません。中学高校時代は自分の軸をしっかりと据えましょう。「何をやっても許される」ではいのちを軽んじてしまいます。今、私ができることは何だろう？ 常に自問しましょう。私たちは、時には厳しくこぼれを投げかける場面もあります。皆さんのいのちを、美しく輝かせるのが私たちの使命だからです。でも、決して縛りつけません。決して引きずり回しません。力づくではつぶれてしまうからです。皆さんは、心の交流を交わす学園生活で、きっと気づいてくれるでしょう。

かつて、ある生徒はお父さまの病で、切ない生活を送っていました。彼女は、泣きたくなるような日々なのに、けなげに学校生活を送っていました。友だちにも笑顔で接し、クラスに陽気をふりまきました。学力に秀でた生徒ではありません。でも、彼女に授けられた賜は美しく輝いていました。

私たちは、目黒星美に集う貴い賜を大切に守りつづけたい。心に誓います。来春も、皆さんを友と呼び、親密に迎えたいと願っています。

教育は心の問題であり、子どもを愛するだけでは足りない。
子どもが愛を感じるまで愛しなさい。

～聖ヨハネ・ボスコ

[古屋校長先生にお話をおうかがいしムーヴ編集部が皆さんへのメッセージとしてまとめた文章です]

～ムーヴからのメッセージ～

社会に必要とされている学校

30人ほどのクラスが各学年に3クラス。家族的規模であれば、全先生が生徒を知っています。聖書の導き、建学者の信念、そして校長先生のリーダーシップに集う献身的な指導が目黒星美の神髄です。生徒たちには高い理想を指し示します。

生徒たちは先生の態度に学びます。先生は生徒の表情を見つめ自らを改めます。もちろん、先生たちは、指導力の向上に誠実に努めます。ほぼ全員が大学進学を希望していますので、国公立および私大の文系・理系など、幅広い学部・学科の受験に対応できる4コース制のカリキュラムが工夫されています。

入試偏差値の序列で見定める学校ではありません。アピールもつつましい。私立学校としての至誠な態度に学びたいと思います。今、社会に求められる学校だと思えます。教育姿勢、学風に理解共感した家庭が集う学園です。卒業生たちも「目黒星美で育ってよかった」と微笑んでいます。彼女たちの声が波紋のように広まり、たくさん女の子たちが目黒星美に導かれるよう願っています。

目黒星美の精神がかたちに。

平成23年新校舎が生徒たちを迎えました。

清浄な校舎です。随所にテーブルに生徒や先生たちが集います。

新しい聖堂は、目黒星美の女子たちの心を守ります。

